

特定非営利活動法人 J E N (ジェン)

〒986-0826

宮城県石巻市鑄銭場 3-13 SASADEN BILL 201

(電話) 0225-25-5611 (Fax) 0225-25-5612

東京都新宿区揚場町 2-16 第二東文堂ビル 7階

(電話) 03-5225-9352 (FAX) 03-5225-9357

## ボランティアにご参加くださるみなさまへ

### 東日本大震災について

2011年3月11日、日本観測史上最大のM9.0の地震が宮城県沖で発生しました。震源地に最も近い宮城県で震度7、福島県で震度6強の地震と、最大23.3mもの津波、火災により、死者・行方不明者合わせて2万人以上に達しました。避難者数は宮城県だけで30万人を超え、人びとは厳しい生活を余儀なくされました。

### JENの支援活動について

JENでは、地震発生の2日後に宮城県に第一陣を派遣。仙台市の避難所・介護施設への緊急支援物資（衣料、衛生用品、炊き出し用生鮮食品、燃料など）の配布や避難所での炊き出しを実施しました。その後、より被害が甚大な宮城県石巻市に拠点を移し、物資配布の他、家屋の泥や瓦礫の除去などを実施し、コミュニティ・カフェの設置、心のケアのための短期プロジェクト、仮設住宅のコミュニティ支援、流出した漁具の支援、仮設商店街の設置などのプロジェクトを実施してきました。

JENでは、今後も、被災者の方々が一刻も早く元の生活と未来への希望を取り戻すまでのサポートとして、中長期的な視野に立ち、生業回復、産業復興や心のケアを含めた自立支援活動を継続して実施していく予定です。

つきましては、復興までの長い道のりの各段階を支えてくださるボランティアの方を募集いたします。

### ご参加の条件

- ・現地まで自力でお越しいただける方（現地集合・現地解散となります）
- ・宿泊施設を利用の場合、共同生活ができること
- ・滞在中の作業着、装備を持参できること。（持ち物については別項を参照）
- ・ボランティア保険に加入していること。（お近くの社会福祉協議会でご自身にて加入をお願いいたします。加入保険としては、天災プランを推奨します。掛け金は600円～700円で加

入した年度内有効となります。)

## 作業内容について

支援のニーズに合わせ、その時に必要な作業をお手伝いいただく予定です。

例えば、

- ◆漁業復興に向けた作業のお手伝い
  - ◆農業復興に向けた作業のお手伝い
  - ◆地元主体の各種イベント等のお手伝い
  - ◆子どもの遊び場であり、地元の方々の拠り所である、沢や寺社、公園等の清掃
- ニーズの変化や被災地の状況、天候により、その都度最も必要性が高い作業を行いますので、作業内容は随時変わります。ご了承くださいませようお願いします。

## ボランティア中の現地での生活について

### 宿泊

- ・宿泊所：「JEN 渡波宿泊所」（宮城県石巻市渡波字山崎 48-2）をご利用いただけます。
  - ・宿泊所では寝袋などを使って共同で寝泊りしていただきます（布団の用意はございませんが、寝袋をお貸しすることが出来ます）。元民家で床は畳です。
  - ・宿泊所をご利用の場合、施設維持管理費として：1泊 500円/人徴収させていただきます。
  - ・水洗トイレ、水道が使える台所、簡易コンロがあります。
  - ・コインランドリーはありますが車が必要です。手洗いで洗濯は可能です。
- お風呂・シャワーなどの設備がありません。**車で約 20 分の場所に温泉（元気の湯）があります。（入浴料 800 円）
- 宿泊所は 21 時消灯です。お休みの方のご迷惑にならないよう、ご配慮願います。

### 食事

- ・食事は各自で持参していただくか宿泊所付近で購入していただくことになります。徒歩で行ける範囲内には、コンビニ（約 10 分）、魚屋、酒屋があります。スーパーへは徒歩約 30 分かかります。
- ・宿泊所には、簡易コンロがありますので、カップ麺やレトルト用のお湯を沸かすことは可能です。
- ・冷蔵庫は小さいですがございます。中に入れたままで帰らないようにしてください。

## 安全と衛生について

出発前から体調管理に注意してください。睡眠不足、前日までのお酒の飲みすぎは熱中症などのもとになります。体調に不安がある方は参加をお控えください。

現地の作業内容や天候等により、スタッフが判断した場合には作業を中止する場合がありますので、その指示に従っていただきます。

また、現地では、余震活動と思われる地震があります。作業前に避難場所などをスタッフが説明します。

## 服装と準備

- ・漁業支援活動では、濡れる場所での作業が多いため、スニーカーや作業靴よりも長靴をお勧めしています。
- ・瓦礫撤去などの危険物を取り扱う作業はだいぶ減りましたが、作業内容によっては作業中の切り傷からバイ菌が入り、大きな怪我につながる場合もあります。汚れても良い長袖、長ズボン、手袋を着用し、肌の露出を控えましょう。
- ・夏季は作業中の熱中症などの対策が必要になります。日よけ用に帽子や風通しのよい作業服をご準備ください。
- ・冬季は防寒対策をお願いします。ニット帽、イヤーマフラー、防寒ジャンパー、厚手の靴下、カイロなどが役立ちます。

## 作業中の休憩

作業中の休憩は JEN スタッフが管理しますので、指示に従い、しっかり休むようにしてください。水分などは各自必要に応じて取ってください。

疲れを感じた場合、具合が悪い場合にはすぐに作業を中断して監督者（JEN スタッフ）にお声掛けください。

## お申込み&ボランティア保険加入について

- ・別紙「参加申し込み用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAX（0225-25-5612）またはメール（[volunteer@jen-npo.org](mailto:volunteer@jen-npo.org)）で、JEN 石巻事務所、東北ボランティア担当宛にお送りください。
- ・ボランティア保険（天災プラン）にご加入いただくことは必須です。お申込みについては、お近くの社会福祉協議会等で事前にご自身にて加入をお願いします。一度加入するとその年度内（3月末）まで有効です。
- ・活動期間は1日からお受けいたします。
- ・2回目以降のご活動に関しては、オリエンテーションは不要です。申込用紙は管理の都合上、都度、提出してください。定員は20名とさせていただきます。20名を超えた場合はご参加頂けない場合もございます。予めご了承ください。

## オリエンテーションについて

初参加の方は、以下のオリエンテーションにご参加ください。

集合場所：J E N石巻事務所（J R石巻駅から徒歩5分）  
（石巻市鑄銭場3-13 SASADENBILL201）

時間：

①第1.3.5週目の水曜日 17:00

②毎週金曜日 17:00

★①、②共に、集合後、オリエンテーションを実施。その後、宿舎を利用される方については宿泊所までお連れいたします（18:00頃発）

③第1.3.5週目の木曜日 8時

④毎週土曜日 8時

☆③、④共に、集合後オリエンテーションを実施。その後、作業場へご案内します。作業場所まで時間がかかる場合は、作業場所に移動してからのオリエンテーションになる場合があります。

### 交通手段について

仙台⇄石巻：宮城交通 ミヤコーバス（お問合せ先 022-711-5310）

高速バスは各地から石巻駅直通のバスも運行していますが、到着時間や出発時間が早朝や深夜が多いようです。

仙台⇄石巻のバスでしたら、20分間隔で運行しております。発着時間や場所を事前にお調べください。

尚、鉄道ですが、仙石線は高城町～陸前小野は津波被害により、復旧の見通しがたっておりません。松島海岸駅～矢本駅までの列車代行バスでの運行になっています。

仙台から石巻まで東北本線廻りで直通運転をしている1日1往復の臨時列車のみありますが、運行時間が上りは早朝、下りは夕方のため、お奨めできません。

### 持ち物

<input checked="" type="checkbox"/>	持ち物	備考
<input type="checkbox"/>	長袖・長ズボン	作業用に汚れてもよい服をご用意ください。ケガの防止のため、必ず長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を控えてください。
<input type="checkbox"/>	長靴	急な雨にも対応でき、漁場やあらゆる作業に適しています。
<input type="checkbox"/>	マスク	風邪防止、防寒対策にもなりますので、お持ちいただくことをお勧めします。
<input type="checkbox"/>	帽子	夏は日よけ用、冬は防寒対策用をお奨めします。
<input type="checkbox"/>	ゴーグル・保護メガネ	目に粉じんが入るのを防ぎます。あればお持ちください。

<input type="checkbox"/>	着替え・下着	十分お持ちください。
<input type="checkbox"/>	タオル(汗拭き用・バスタオル)	夏の作業で首に巻くと暑さ対策にもなります。汚れてもよいものをお持ちください。
<input type="checkbox"/>	洗面用具	
<input type="checkbox"/>	軍手、ゴム手袋、(皮手袋など)	軍手は水には弱いので、ゴム手袋もご持参ください。
<input type="checkbox"/>	雨合羽(上下)	必須アイテムです。雨以外にも、濡れ仕事にも有効です。
<input type="checkbox"/>	常備薬	必要な方は必ずご持参ください。
<input type="checkbox"/>	健康保険証のコピー	
<input type="checkbox"/>	参加のしおり	本しおり
<input type="checkbox"/>	懐中電灯	夜間の緊急時に必要になる場合もあります。
<input type="checkbox"/>	水筒	目や手を洗える水を入れておくのがベストです。
<input type="checkbox"/>	ウェストポーチやディバッグ	作業時に貴重品や荷物を身に着けておくのに便利です。

※ 現地は電波状況の良くない場所もあり、携帯電話が使用できない場合もあります。緊急連絡先として、JEN 石巻事務所 (0225-25-5611) をご家族や勤務先にお伝えください。

## 連絡先

連絡先：JEN 石巻事務所ボランティア担当 (0225-25-5611)

現地での緊急連絡先：JEN ボランティア調整員 小山 (080-4583-1890)

※緊急時にご連絡ください。

## お問い合わせ先

特定非営利活動法人ジェン (JEN) 石巻事務所

電話：0225-25-5611

FAX：0225-25-5612

E-mail：volunteer@jen-npo.org

## ご参加される皆さまへ

～現地での活動にあたっての留意点とご参加のお礼

震災から 時間が経過し、地域差はありますが、復興は着実に進んでおり、地区によっては、震災の爪跡を感じさせない街並みもあります。それでも、そのようなエリアを一步出ると、まだまだ支援の届かないエリアが残っています。

また、被災者の中には大切な人を失い、心が立ち直っていない方もたくさんいらっしゃいます。現地で被災された方々と話しをされる際には、言葉の使い方にはご配慮願います。

ちょっとした言動が、被災された方々やご関係者の感情を傷つける可能性があることにご留意ください。

皆様一人一人の力と、その言動に勇気づけられる地元の方々のパワーが復興には欠かせません。JEN と共に活動していただける皆様のお力添えに感謝するとともに、石巻へのお越しをスタッフ一同お待ち申しあげております。